

関西第一研究部会

2025年1月20日

関西第一研究部会の紹介

- ▶ 東京、大阪府、京都府、兵庫県、徳島県の会員会社で構成
- ▶ 部会員の年齢層：20代から50代
- ▶ 部会員の所属部門・担当業務：法務、コンプライアンス、経営企画など
- ▶ 研究テーマ：知識・見識の向上に資するものを選定

関西第一研究部会の紹介

近年の研究テーマ

2024年度	<ul style="list-style-type: none">・知っておいて損はない連邦倒産法 －債権者の立場から－
2023年度	<ul style="list-style-type: none">・アメリカに子会社をつくろう！ －子会社設立手続の概要と運営上の注意点－・関西第一研究部会ブックレビュー2023
2022年度	<ul style="list-style-type: none">・まだ遅くない！－から学ぼうINCOTERMS・企業法務におけるナレッジ・マネジメント
2021年度	<ul style="list-style-type: none">・医療用アプリの基礎・法務DDの基礎と製薬企業特有の課題
2020年度	<ul style="list-style-type: none">・with/afterコロナで変わる！日常業務を効率化するためのアイデア・投資事業有限責任組合の基礎知識

2024年度活動報告（1）

月例会発表

（2024年10月22日 会場/web開催）

知っておいて損はない連邦倒産法 －債権者の立場から－

内容

1. 連邦倒産法ってどんな法律？

歴史・構成・州法との関係など

2. 清算型（チャプター7）と再生型（チャプター11）

手続きの概要

3. 知っておいて損はないこと

オートマテックスステイ、未履行契約

再建計画、知的財産権の取り扱いについて

2024年度活動報告（2）

部会主催講演会

（2024年9月3日 web開催）

米国連邦倒産法の基礎と実務

内容

1. 連邦倒産法とは
2. チャプター7とチャプター11の違い、概要
3. DIP、財団の管理、債権者の対場での実務対応

Q&A

DIPファイナンス

スポンサーの選定

363条セール

ピルズベリー・ウィンスロップ・
ショー・ピットマン法律事務所・外国法共同事業
パートナー 松下オリビア先生
カウンセラー 笠継正勲先生

2023年度活動報告（1）

誌上発表

（リーガルマインド2024年4月号）

関西第一研究部会ブックレビュー2023

内容

契約・法律・法律文書に関わるもの

決算・税務に関わるもの

技術・製剤に関わるもの

リーガルテックに関わるもの

本年度の体制

登録会員

15社24名（2025年1月現在）

アドバイザー弁護士1名

役員

部会長：紅林宏臣（住友ファーマ株式会社）

副部会長：若林大介（塩野義製薬株式会社）

会計：馬場圭吾（マルホ株式会社）

活動内容

原則として毎月1回会議を開催

第2金曜日15時から17時30分

月例会発表、誌上発表に向けた研究テーマの検討・議論

部会主催講演会

合宿

活動方針

- 部会員の法的知識の蓄積・向上
- 部会員同士の交流による有意義な人脈の構築
- 部会員同士の議論による新たな気づき・発見の獲得

今後の活動予定

- ~2025年3月：誌上発表テーマ決定・資料作成
- 2025年3月：誌上発表
- 2025年4-9月：月例会発表テーマ決定・資料作成
- 2025年10月：月例会発表

関西第一研究部会へのご参加をお
待ちしております。